

わらび座の歩み(1951～2019)

	主な出来事	上演作品 (初演のみ)	受賞
1951	2月19日、前身の楽団海つばめ創立		
1952	北海道へ渡り、ポプラ座という名称で活動		
1953	新しい日本の歌と踊りの創造をめざして秋田県に入る。仙北郡に移り、大曲市を中心に学校公演などを行う。仙北郡長信田村で初めての一般公演。田沢湖神代に本拠を設ける	日本民謡、朝鮮民謡「朝鮮冬物語」、歌芝居「佐渡狐」、民謡劇「狐山伏」、オペレッタ「ある日の森の物語」、民謡舞踊めぐり「世界の友」、合唱集「フォスター物語」、民謡劇「おんちよろちよろ」、無言劇「瓜盗人」、音楽劇「森でもらった氷の花」、劇「八郎」、民族舞踊集「収穫の歌」他	
1954	秋田県全域、岩手、山形に公演を広げる		
1955	福島、宮城にも公演広がる		
1956	座創立以来、公演回数 1000 回を突破		
1957	この年、公演回数 295 回		
1958	寄金によってブロック稽古場(42 坪)完成		
1959	念願の小型四輪自動車購入		「民謡風土記・秋田篇」他
1960	保育部が発足	日本民謡集、劇「ざしきぼっこ」他	
1961	創立 10 周年 。関西、四国、名古屋労音との共同企画で労音例会に出演	「民謡風土記・岩手篇」、民族舞踊集「みちのくの太鼓」、劇「かまくら」他	
1962	民族芸術研究所建設総合発展 5 カ年計画を発表。演技者養成の学習班発足	民族舞踊集「かがり火」、歌芝居「先君は御名君」、劇「お天狗うさぎ」他	
1963	東京・大阪・横浜労音との共同企画で労音例会に出演。中国、朝鮮、ベトナム訪問公演	歌舞組曲「みちのくの春」、合唱組曲「若い農村」、民族舞踊集「稲とともに」他	
1964	歌舞劇の創造をめざし、鹿児島地方の民謡取材活動に入る	「アジアに昇る太陽」、狂言歌舞劇「かみかり」他	
1965	わらび座編「ベトナム解放歌集」出版	「民謡風土記・山形篇」他	
1966	創立 15 周年	歌芝居「勘定女房」他	
1967	歌舞劇第 1 作「炎の島」完成、全国公演	「炎の島」、民族舞踊集「里のまつり」他	
1968	総合発展計画第 1 次 5 カ年計画完了。ベトナム中央歌舞団日本公演に協力、交流	民族舞踊集「海鳴りよ高く」、民謡風土記「津軽のうた」他	
1969	総合発展計画第 2 次 5 カ年計画を立案。民族芸術研究所発足	日本のうたと踊り「祖国の土に」、民族舞踊集「庭田植え」他	
1970	歌舞劇第 2 作「東北の鬼」台本完成	組曲「津軽の歌」、沖縄組曲他	
1971	創立 20 周年 。記念作品「東北の鬼」全国公演始まる(初日、仙台市)	「東北の鬼」、詩と音楽による「びんがたの娘」他	
1972	わらび劇場起工式。劇場第一期工事に着手	民族舞踊集「黒潮のうた」他	
1973	わらび劇場第 1 期工事完了。劇場定礎式を行う	民謡風土記「秋田篇・稲みのる」、歌芝居「富くじどろぼう」	
1974	わらび劇場第 2 期工事完成 。1 週間にわたる完成記念公演に約 1 万人来場	日本のうたと踊り「紺碧のうた」他	
1975	この年より、「わらびまつり」として春夏秋冬の交流の集いと劇場公演を行う。5 階建て宿泊施設(現ゆぼぼ)建設	日本の歌と踊り「火の太鼓」「田植え踊り」、音楽物語「太鼓の話」他	
1976	創立 25 周年 。この年から中・高校の「わらび座修学旅行」急増		
1977	スペインのフォーク歌手ライモン氏のコンサート	若者たちの民族芸能「田植え踊り」、音楽劇「流	

	をわらび劇場で公演、1200 人入場。農作業体験 修学旅行始まる	れ星と俺たち」、民族舞踊集「大地のうた」他	
1978	ベトナム国立歌舞団歓迎大交流会		
1979	ベトナム民族楽団歓迎交流会。第 1 回田沢音楽 祭開かれる	歌舞構成詩「佐渡に立つ波」、民族歌舞集「高 なれ結び歌」他	
1980	NHK 教育テレビ「民謡紀行・秋田音頭の里」に出 演。NHK 教育テレビ「若い広場—わらび座の二世 たち」放映(以後、2 回再々放映)	歌芝居「めおと鍛冶」、歌舞構成「沖縄」他	
1981	創立 30 周年記念公演 (於:わらび劇場)	合唱構成「世界の風に向かって」他	
1982	初めてアイヌの民族舞踊を取材・舞台化	民族舞踊集「あらぐさの花たち」他	
1983	わらび座合奏団 20 周年記念コンサート		
1984	「東北の鬼」第 2 次全国公演(85 年 7 月まで)		
1985	写真集「“青春”を見つけに行く旅—わらび座修学 旅行」刊行	劇「二月三月物語」他	ベトナム社会主義共和国から友好 勲章
1986	創立 35 周年	舞踊集「絆」他	
1987	「わらび座と文化運動を考える会」発足。代表世 話人は加藤周一、木下順二、宇野重吉、手塚治 虫、山田洋次など各氏。発足記念「歌舞劇シンポ ジウム」開催。以後、講座などを開催		秋田県芸術文化章
1988	原太郎永眠	歌「輝け君の命」誕生(今も修学旅行のお別れ 会で歌われている)	
1989	第 1 回ヨーロッパ公演(フランス、イタリア、東ドイツ、ソ連)	歌舞集「いのちの歌」他	
1990	「夏の公開講座」開催(主催:考える会。於:わら び劇場)		
1991	創立 40 周年 。第 2 回ヨーロッパ公演(ドイツ・イタリア・ スペイン)	舞踊劇「津軽」、歌舞集「おらだのまつり」他	
1992	温泉ゆぼぼオープン 。第 2 回アジア公演(香 港、シンガポール)		
1993	アジア国際舞踊フェスティバル(JADE)秋田大会 の田沢湖会場となる	音楽アンサンブル虹「コウノトリ大空へ」/委託作 品:多摩地区東京都移管 100 周年記念多摩歴 史ミュージカル「玉の都」(主催:東京都 TAMA らい ふ 21 協会)	
1994	「秋田ふるさと村」竣工式記念公演「おらだの四 季」とドーム劇場 65 日公演	わらび劇場チーム発足(太鼓ミュージカル「ジャストナ ウ!」)、「ヤンタ森へ行く」(95 年に中央児童福祉 審議会推薦文化財に決定)	文部大臣による「地域文化功労者 表彰」
1995	わらび劇場常設公演スタート (第 1 作「男鹿の 於仁丸」)。韓国国際舞踊フェスティバル招待公 演。日本ブラジル修好 100 周年記念行事認定公 演。韓国・光州ビエンナーレ招待公演。阪神淡路 大震災後の神戸で慰問公演	「男鹿の於仁丸」、舞踊作品「海ふたたび」他	国土庁の地域づくり表彰において 国土庁長官賞。(社)田沢湖町観光 協会より感謝状
1996	創立 45 周年 。「たざわこ芸術村」スタート。森 林工芸館、きたうら花ねっとスタート。ハンガリー 建国 1100 年祭「秋田の日」に秋田県より派遣公 演	「春秋山伏記」他	秋田県文化功労賞
1997	田沢湖ビールオープン 。第 1 回アメリカ公演。フ インランドでのワールドゲームズ・ラハティ大会文 化イベントに秋田を代表し、出演	「龍姫」、ミュージックパフォーマンスバンド響「音を売る 店」「ヤンタの宝もの」他	
1998	「マルチメディアコンテンツ制作支援事業」でDAF	「いのちの祝祭」(長野オリンピックの文化イベン	

	が「民族芸能の3次元デジタル舞踊符」を開発	ト出演)他	
1999	「第3回北東北知事サミット」の会場となる。財団法人民族芸術研究所創設 30 周年	「菜の花の沖」「山神様のおくりもの」「十三の砂山」他	森林工芸館が秋田民芸協会民工芸品コンクールにて「民芸協会会長賞」
2000	冬の小劇場スタート(第1作「北浦おこん」)	「鬼んこおぼこ」、歌舞集「21・飛翔」他	
2001	創立 50 周年 。第 6 回ワールドゲームズ(於秋田県)開会式アトラクションの企画・演出・出演。第 1 回「響」韓国公演。第 1 回健康だすかフェスティバル(07年以降「元気してらがフェス」として現在も継続)	歌舞集「彩風きらり」、「アテルイ」、「テン、テン、テンまで飛んでいけ!」、響「音を売る店Ⅱ」他	東京芸術劇場「ミュージカル月間」選定公演にて「菜の花の沖」優秀賞。情報文化学会でデジタル・アート・ファクトリーが特別賞
2002	NHK 教育テレビで「菜の花の沖」全国放送。第 2 回アメリカ公演)。第 2 回「響」韓国公演。国立劇場の新作歌舞伎「秋の河童」でデジタル・アート・ファクトリーが CG 協力 <参加関連事業>「日韓子ども芸能祭in田沢湖開催」	「つばめ」、「おらとかあちゃんの祝い歌」他	秋田県知事推薦により河北文化賞
2003	京都・清水寺にて「アテルイ」特別法要公演(岩手県共催事業)。<参加関連事業>北東北三県主催「子ども伝統芸能北東北大祭典」	響「ROAD」「雲巖寺の鐘つき男」、他	
2004	「つばめ」韓国公演。「男鹿桜島リゾート HOTEL きららか」オープン。NHK 教育テレビで「響・ROAD」全国放送	「銀河鉄道の夜」「ぷろぽーず」/委託作品:秋田魁新報社創刊 130 年記念提携作品「よろけ養安」。岩手県水沢市依頼による「ドクトル長英」。三重県の委託による熊野古道世界遺産登録記念作品「きらきら風の旅冒険」	第 1 回オーライ!ニッポン大賞。東京芸術劇場「ミュージカル月間」選定公演にて丸山有子が小田島雄志賞。「わくわくコンサート」が(財)児童健全育成推進財団・(財)こども未来財団児童福祉文化賞
2005	NHK教育テレビで「棟方志功」全国放送。あきたデジタルコンテンツ協議会のDVD「秋田の踊り 20 選」制作スタート	「棟方志功」「お姫さんと牛男」「百婆」他	田沢湖町閉町にあたり産業振興功労者表彰。「ドクトル長英」が第 8 回高野長英賞。田沢湖ビール醸造の品川懸ビールが東京都都産業労働局長賞
2006	創立 55 周年・たざわこ芸術村 10 周年 「わらび劇場ミュージカル 10 年の軌跡～きらめきの名曲集」特別公演。 愛媛県東温市に坊っちゃん劇場オープン 。わらび劇場が文化庁「芸術拠点形成事業」に採択され、5 カ年)にわたって継続支援。第 3 回アメリカ公演(文化庁支援事業)。NHK教育テレビで「坊っちゃん!」全国放送	「義経」響「トラベラー」「坊っちゃん!」「ここに幸あり」他	八郎潟町より、「一日市盆踊り」秋田県無形文化財指定に関わる感謝状。ジャパン・ビア・カップ 2006 で、田沢湖ビールのアルトが金賞。インターナショナル・ビア・コンペティション 2006 で、田沢湖ビールのケルシュが金賞。障害者雇用優良事業所として秋田県雇用開発協会より表彰
2007	NHK-BSで「小野小町」全国放送。秋田県立大学と連携・協定。<参加関連事業>都会の中学生と秋田の農家“元気交流 30 年リレートーク”(主催:和光中学校秋田学習旅行 30 周年記念実行委員会・秋田県)	「小野小町」「天草四郎」「どっちがどっち!?!」「笛じいちゃんとボクの宇宙」「吾が輩は狸である」/委託作品:新潟市政令指定都市記念ミュージカル「明和義人」	仙北市芸術文化協会より第 1 回仙北市芸術文化賞。インターナショナル・ビア・コンペティション 2007 で、田沢湖ビールのケルシュとアルトが金賞
2008	大仙市より奥羽山荘を無償譲渡。モリポの里の指定管理者となる 。秋田大学と連携・協定。秋田県立大学と共同開発で田沢湖ビールより「あきた麦酒 恵」発売	「火の鳥 鳳凰編」「おくのほそ道」「龍馬!」響「ALIVE」「花舞台だよ、おっ母さん」	

2009	わらび劇場にレパートリーシステム導入。農水省の農商工連携施設整備事業にて、芸術村内にモルト工場新設。＜参加関連事業＞ベトナム国立音楽舞踊団と合同公演「日本・ベトナム 伝統芸能のタベ」(於わらび劇場・日メコン交流年 2009 企画)	「舞子の蔵」「鶴姫伝説」「カッパのハッカとはるか の夢」「花舞台だよ、おっ母さんⅡ」／委託作 品：経済同友会東北ブロック会議特別公演「未 来に生きる街」	ジャパン・ビア・カップ 2009 で、田沢湖ビ ールのW Chocolate bock銀賞
2010	文化庁「優れた劇場・音楽堂からの創造発信事 業」採択。「あきた海鮮食堂」オープン。NHK教 育テレビで「火の鳥 鳳凰編」全国放送。＜参加 関連事業＞文化庁「文化芸術創造都市モデル事 業」仙北実行委員会。仙北市市制 5 周年記念事 業(主催：仙北市NPO 法人連絡協議会、共催：秋 田県)	「アトム」「カンアミ伝」「正岡子規」「キューピッ はどこ!？」／委託公演：倉敷音楽祭「四季の 詩」、「白瀬中尉物語」ショートステージ	HOTELきららが、JTB協定旅館 ホテル連盟東北支部連合会 2010 年度通常総会で「サービス部門優 良ホテル」として特別表彰
2011	創立 60 周年 。わらび座の全公演を東日本復興 支援公演と位置づけ、収益の一部を義援金とし て寄付。被災地で支援公演活動。＜参加関連事 業＞文化庁「文化芸術創造都市モデル事業」仙 北実行委員会。文化庁助成による仙北市伝統芸 能活性化委員会主催「佐藤貞子没後 60 周年記 念シンポジウム・フェスティバル」。文化庁「文化芸術 創造都市モデル事業」仙北実行委員会(シリー ズ「復興と絆—伝統芸能と地域」スタート	「おもひでぼろぼろ」「誓いのコイン」響「走れメロ ス」「セロ弾きのゴーシュ」「竹取物語」／委託公 演：秋田信金 100 周年記念作品「稲穂堂物語」 (東日本大震災復興支援公演に変更)、白瀬日 本南極探検 100 周年記念プロジェクト・秋田県民 ミュージカル「白瀬中尉物語」制作・上演。同作品の 親子ふれあいミュージカル版も制作・上演。秋田県 からの依頼による「高齢者の自殺予防啓発事 業 生き生きシアター・笑顔予報は晴れのち晴れ」 制作・上演	「アテルイ」が(財)児童健全育成推 進財団・(財)こども未来財団児童 福祉文化賞
2012	わらび座・蘭州歌舞劇院相互友好公演(「アトム」 中国、「大夢敦煌」わらび劇場)。「2012ブルーベ リー in 秋田 with 東北」(主催：日本ブルーベリー協会)の 会場となる。＜参加関連事業＞文化庁「文化芸 術創造都市モデル事業」仙北実行委員会。仙北 市伝統芸能活性化委員会主催「小玉暁村シンポ ジウム」	「幕末ガール」、舞踊作品「遠野物語/故郷」、 「ゆめの革財布」／委託作品：「国民文化祭あき た 2014」の開会式演出・栗城宏、閉会式わらび 座プロデュースを受託	ワールド・ビア・アワード 2012 で田沢湖ビ ールのアルトが金賞。インターナショナルビア コンペティションで、田沢湖ビールのピルスナ ー、ウァイツェンが金賞
2013	秋田定着60周年 文化庁「国際芸術交流支援事業」／日越国交 40 周年記念「日越友好年認定事業」ベトナム公演 (ハノイ、ホーチミン)。文化庁「短期指名型文化交 流使」としてハノイとホーチミンの大学生にソーラ ン節ワークショップ開催。「リキノスケ、走る」冬の小 劇場過去最高観客数となる(8,189 名)	「ブッダ」「げんない」「小野小町」「リキノスケ、走 る」	ベトナム諸国友好協会連合会より「諸 民族平和友好」記念章授与。ヨーロ ピアアンビスター 2013 で田沢湖ビールのアル ト金賞。ワールド・ビア・アワード 2013 で田 沢湖ビールのラオホがスモークビール部 門・フレーバービール部門で金賞
2014	わらび劇場40周年 「第 29 回国民文化祭・あきた 2014」の秋田県特 別協賛事業として、わらび劇場にてミュージカル 「げんない—直武を育てた男」ロングラン公演。 わらび劇場にて「台湾国際交流フェスティバル」 開催(文化庁劇場・音楽堂等活性化事業)＜参 加関連事業＞「第 29 回国民文化祭・あきた 2014」オープニングフェスティバルを栗城宏が脚 本・演出。同フィナーレミュージカル「未来に架け る橋」をわらび座が制作・創作。同国際文化フェ スティバルをわらび座が制作委託。同仙北市事	「道後湯の里」「風の又三郎」「どんぐりと山猫」 「ジュリアおたあ」「笑いは続く GOONGOON!」	ワールド・ビア・アワード 2014 で田沢湖ビ ールのピルスナーがラガービール・トルムント スタイル部門で金賞 栗城宏が第 40 回秋田県芸術選奨 受賞

	業「青少年民俗芸能の祭典」(於わらび劇場)の運営協力。同県民参加事業「愛・クニマスコンサート」を栗城宏が演出		
2015	秋田市にぎわい交流館 AU 多目的ホールにて初のロングラン公演ミュージカル「政吉とフジタ」。入場者数 23,086 名。主催:同公演実行委員会(秋田県、秋田市、秋田県教育委員会、秋田市教育委員会、秋田魁新報社、秋田商工会議所)。わらび劇場にて「青少年民俗芸能の祭典 2015」開催(文化庁劇場・音楽堂等活性化事業)、わらび劇場にて「東北 6 県合唱祭」開催(同)、小劇場にて「こまち演劇祭」(同)	「為三さん!」「舞楽詩・風の又三郎」「政吉とフジタ」「どどお〜ん!大曲花火物語」	仙北市制 10 周年に当たり、市の発展に貢献した団体として表彰状 アジアビアカップで田沢湖ビールのアルトが金賞。ワールド・ビアアワード 2015 で田沢湖ビールのラオホが、フレバートビールカテゴリ・スモークスタイル部門で金賞
2016	創立 65 周年。たざわこ芸術村 20 周年。4 月 1 日「あきた芸術村」に名称変更。仙北市と包括連携協定。株式会社シリウスと連携協定。旅行事業部門「あきたびくらぶ」業務開始。「DiningKitchen 田沢湖ビール SENDAI」オープン。秋田市にぎわい交流館 AU 多目的ホールにてロングラン公演ミュージカル「新リキノスケ走る」。主催:同公演実行委員会(秋田県、秋田市、秋田県教育委員会、秋田市教育委員会、秋田魁新報社、秋田商工会議所)。わらび劇場にて「青少年民俗芸能の祭典 2016」開催(文化庁劇場・音楽堂等活性化事業)、わらび劇場にて「東北 6 県合唱祭」開催(同)、小劇場にて「こまち演劇祭」(同)	「ハルらんらん!」「シンドバッドの冒険」「新リキノスケ走る!」「赤いほっぺ」	ヨーロッパビアカスタ 2016 で田沢湖ビールのアルト金賞
2017	わらび劇場にて「青少年民俗芸能の祭典 2017」開催(文化庁劇場・音楽堂等活性化事業)、小劇場にて「こまち演劇祭」(同)、第 30 回全国健康福祉祭あきた大会「ねんりんピック秋田 2017」閉会式に出演	「ジパング青春記」「KINJIRO!」「東海林太郎伝説」「びっくり理一郎」	ヨーロッパビアカスタ 2017 で田沢湖ビールのアルト金賞、ワールド・ビアアワード 2017 で田沢湖ビールのヒルスナーがトルトムンダー部門で世界一
2018	秋田県民閉館記念公演「未来へのバトン」構成・演出・出演。新チーム「まめでら小町」誕生。わらび劇場にて「青少年民俗芸能の祭典 2018」開催(文化庁文化芸術振興補助金 劇場・音楽堂等機能強化推進事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会 「こまち演劇祭」(同)	「北前ザンブリコ」「松浦武四郎」「俺はサムライ・ドラマー!」	田沢湖ビールラベルリニューアル(なまはげデザイン)、ワールド・ビアアワード 2018 で田沢湖ビールのヒルスナーがトルトムンダー部門で世界一
2019	わらび劇場45周年 「大曲の花火」の大会提供花火「令和祝祭」を栗城宏が監修。「第 39 回全国豊かな海づくり大会あきた大会」式典行事のプロローグ、海づくりメッセージを栗城宏が演出。株式会社秋田ケーブルテレビと連携協定。	「いつだって青空」「茶の夢」「あきたいぬになりたくて」「Run!与次郎!」	龍角散×田沢湖ビールコラボビール「ドラゴンハーブウァイス」限定販売。ジャパン・グレート・ビア・アワーズ 2019 で「ドラゴンハーブウァイス」銅賞。ヨーロッパビアカスタ 2019 で田沢湖ビールのアルト金賞、ワールド・ビアアワード 2019 で田沢湖ビールのヒルスナーがトルトムンダー部門で世界一